

11月16日(日)地区合同防災勉強会

12月はじめには青森県沖を震源とした巨大地震が発生しました。南海トラフ地震が今後30年以内に60~90%の確率で発生するとも言われており、この地方にも多大な影響を及ぼすと考えられております。万が一に備えるためにも「防災」に関する知識を備えるために、地区合同防災勉強会を、自主防災会、地区委員、女性部、班長で催しました。

当日は、まず、愛知防災リーダー会の岡田さんによる「液状化と高潮被害について」の防災講和で小垣江の災害についての説明を頂きました。



その後、「家具の転倒防止」「ガラスの飛散防止」「家屋耐震相談」「避難袋をつくろう」「水・備蓄食料」「避難所開設について」「防災トイレの使い方」の7つのブースを一つずつ回り、防災に関する知識を半日かけて皆さんと共に勉強しました。

防災に関して知らないことも多々あり、日々の準備と心構えの意識が高まりました。



11月20日(木)マンホールトイレ開設展示

大規模災害が発生すると、断水や下水管の破損などにより水洗トイレが使えなくなる可能性があります。その対策として、各所に整備されているのが「マンホールトイレ」です。非常時、食事はある程度我慢できても、排せつは我慢することが出来ません。まさに、“命を守るトイレ”と言えます。

当日は開設したトイレを、保護者の方々、4年生の児童たちに見学してもらうとともに、家庭でのトイレ対策についても注意喚起を行いました。



12月1日(月)年末特別警戒パトロール

師走に入り慌ただしさを感じる中、防犯のために年末特別警戒パトロールが始まりました。初日の夕方、パトロール隊、女性部、地区委員などが市民館に集まり、刈谷警察と刈谷市くらし安心課の方による訓示の後、小垣江駅の自転車置き場へ移動し、最近の自転車盗難における、実態と対策(自転車の確実な施錠)の説明を受けました。その後、各組に別れて警戒パトロールへ向かいました。



12月5日(金)年末交通安全一斉大監視

日々寒さを感じるようになった12月初め、県内で冬の交通安全一斉大監視が行われ、こども見守り隊・パトロール隊・女性部・地区委員などが、主な交差点で子供達の通学を見守りました。寒い中、先を急いで飛び出しなどしないよう、周囲に注意して事故のない地区を目指しましょう。



12月6日(土)クリーン大作戦

春のクリーン大作戦から約半年がたち、年末の大掃除に先駆けて、緑水会をはじめ、女性部、地区委員など関係者によるクリーン大作戦が行われました。八角川の清掃チーム、市民館周りの草取りチームに別れて作業し、大量の雑草やゴミを分別してクリーンセンターへ持ち込みました。川では柄の長いタモを器用に操り、空き缶やペットボトルを次々とすくい上げました。地区内には、まだまだゴミのポイ捨てが見られます。皆さんも落ちているゴミを見つけたら回収にご協力ください。



1月中旬
～2月中旬
の予定

・1月25日(日)
・1月20日・30日

健康講演会(社会福祉協議会主催)……………会場:市民館
交通事故ゼロの日……………班長・見守り隊・パト隊・地区